

謝辞

本項は、滋賀県立大学環境科学部環境社会計画学科環境社会計画専攻における研究成果を学位論文としてまとめたものである。

研究室配属前から、私を自転車お世界へお導きいただき、現場での経験の機会を数多く与えてくださり、さらに研究室配属後も本研究遂行に当たっては、終始ご懇切なるご指導をいただきました滋賀県立大学環境科学部環境計画学科環境社会計画専攻近藤隆二郎助教授には謹んで多大なる謝意を表します。私が怠けていた頃に喝を入れてくださったおかげでこの研究の完成があるものだと思います。

また、本論文の査読において、詳細なご検討及び適切で励まされる意見をいただきました同専攻の秋山道雄教授に深く謝意を表します。

本研究の調査において、一方的なお願いなものにも関わらず、道路調査を快諾いただきました彦根市役所生活環境課の職員の皆様、さらに湖東地域振興局の地域振興課の職員の皆様、そして彦根駅駐輪場にて突然なお願いなものにも関わらず、快諾いただきました 30 名の皆様には深く謝意を表します。本当にありがとうございました。

そして、ひこね自転車生活をすすめる会会員の皆様には、本研究を行う以前より、ヒヤリマップ作成に関する調査及びそれに対する非常に適切なアドバイスをいただき、さらに本研究を進めてからも、多大なるアドバイスをいただきました。本当にありがとうございました。

本研究を進めるに当たり、財団法人佐川交通社会財団には本研究の主旨をご理解いただき、多くの助成をしていただきここで深く謝意を表します。

研究を振り返ると、近藤研究室の大学院生には非常にお世話になりました、調査の依頼状を書く際に、ご多忙にも関わらず私と共に依頼状を長時間にわたって考えてくださった近藤紀章氏、さらに中間発表前などにおいて、早朝にもかかわらずパワーポイントのチェックをしていただいた村上浩継し、さらにゼミ中に非常に参考になるご意見をお聞かせいただいた樋口幸永氏、お三方には非常にお世話になり、心から感謝します。

共に研究を近藤研究室に入った同輩と研究室において、共に苦学を分かち合い、また、あるときは食事をするだけのために遠出を行ったり、さまざまな面から近藤研究室の同輩たちにはお世話になりました。この五人で研究室をやっていけて本当に楽しく研究が出来たと思っています。寒い中、道路診断チェックシートの配布に付き合っていてほんとうに感謝しています。あの時は本当に助かりました。

そして、最後に今まで私を支えてくれた、同専攻の友人、そして毎月を仕送りをしていただいていた両親に感謝します。

最後までこの研究が続けられてよかったです。

2005 年 3 月 9 日 栗田知明